

## 第3期中期計画（案）に対する評価委員からの意見・質疑と機構の考え方

番号	発言者	項目	意見等	考え方（修正案）
1	小口委員	全般	・先を読めない状況の中で、中期計画に明記しにくい内容は、書き方を工夫するとか、年ごとに少しずつ修正を加えるようにしたほうがよい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・状況の変化に柔軟かつ迅速に対応できるよう、中期計画期間中における見直し規定を追加しました。</li> <li>・中期計画は、病院等が重点的に取り組む事業や方向性を含めて記載しておき、事後の状況変化に対しては、年度計画や病院等ごとのアクションプランにおいて、個別の事業内容を修正することにより対応します。</li> </ul>
2	浜田委員		・報酬改定や働き方改革などの不確実性がある中では、ある程度、即時的に動ける形にしておいたほうがよい。	
3	関委員		・計画と実績があまり乖離しないように状況に応じて柔軟に対応できたほうが、組織に従事する方のモチベーションが下がらないと思う。	
4	山上委員	数値目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不確定要素がたくさんある中で、5年後の数値目標の数字だけが独り歩きすることは、避けたほうがよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新公立病院改革ガイドラインに例示されている各種指標等を参考に、必要な数値目標を設定しました。</li> <li>・状況の変化に柔軟かつ迅速に対応できるよう、中期計画期間中における見直し規定を追加しました。</li> </ul>
5	山上委員	重点的な取り組み	・県立病院として何を重点的にやっていくのかを、中期計画の中で明確にしたほうが、県民の理解が深まるのではないかと。	・中期計画の項目ごとに、病院等が重点的に取り組む事業等を念頭に置き、計画本文（案）を作成しました。
6	小口委員	用語解説	・県民向けに用語解説を付けたほうがよい。	・計画の巻末資料として、用語解説を追加しました。
7	小口委員	概要版の項目	・概要版について、「災害医療」と「医療安全」は、見出しとして必要な項目だと思う。	・ご意見の主旨を踏まえて概要版を修正した上で、市町村、関係機関等への説明に使用しました。（添付省略）
8	小口委員	感染症医療	・信州医療センターについて、「感染症医療の県の拠点病院」としての位置付けを明記してはどうか。	・ご意見の主旨を踏まえ、第1の1の(2)の「ア 感染症医療」の本文を修正しました。
9	小口委員	経営の健全化	・医療水準の向上には、経営の安定化が必須であるので、「経営基盤の確立を目指し更なる経営健全化に努める」などの文言を加えてはどうか。	・ご意見の主旨を踏まえ、第3の「1 経常黒字の維持」の本文を修正しました。

10	鮎澤委員	適切な投資計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・大規模改修は、令和6年度以降の医療圏人口を踏まえ、過剰投資にならないよう計画していただきたい。</li><li>・病床数について、人口減少を踏まえ徐々に削減していく必要があると思われるので、ご検討ください。</li><li>・報道にもあるとおり、1年で50万人の人口が減少する社会となり、今後も継続すると予測されるので、極端に言えば、50年先を見越した適切な投資計画の立案をお願いしたい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ご意見の主旨を踏まえ、中期計画（収支計画含む）（案）を作成しました。</li><li>・なお、計画については、毎年検証するとともに、状況の変化に応じ、必要な見直しを行うこととします。</li></ul>
----	------	---------	---	--